

ホッと心愛と



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビュコーナーです。

今回は、市社協の「ハンディキャブ 送迎ボランティア」で活動していただいている26名のボランティアさんのうち、代表して鳥海さん、角田さん、新倉さん、香取さん、伊藤さんの5名の方にインタビューをさせていただきます。

送迎ボランティアを始めたいきっかけを教えてください。10年を超える大ベテランの方からどうぞ！



鳥海さん：うーん、定年退職して週2日休みが出来て、休みをどう使ったらいいか分からなかった時期に、職場の関係の知り合いに声を掛けられたことかなあ。

新倉さん：自分も定年退職後に、民生委員をしている妻から、運転が好きでどうせ家にいるならやった方がいいんじゃないかと言われてました。人が困っているのなら何かやりたいなと思っていったのもありますね。

角田さん：自分は11年前の東日本大震災で2年位復興のボランティアに行っていたのがきっかけですね。東日本のボランティアも落ち着いてきて、向こうに行くより近場でボランティアをやりたいなという気持ちで、職場の後輩から誘われたのがきっかけで続いています。

伊藤さん：4年半前に茅ヶ崎に引越してきて、広報紙を見て応募してからお世話になっていきます。以前住んでいた家の隣の方がうちの夫婦で、積極的に活動されているのを見ていたので、そういう環境もあったかもしれませんね。
香取さん：広報紙の募集記事を見て応募しました。普通のサラリーマンなんですけど、月に2回平日休みがあって、月一回でもいいです

よって言われて、そのペースでいいならやってみようかなと思って。

利用者の方とのコミュニケーションはどうしていますか？



角田さん：長く活動してはいますが、自分は敢えてこちらからは話さないです。運転も集中しないといけないし、利用者の方も話好きな人も寡黙な人もいろいろです。

新倉さん：私は相手の方の様子を伺いながら、きっかけを探しながら話したりしていますね。あと、人によっては車窓からの景色を喜ばれるので、桜が咲いていたりすると帰りに回ったりすることもあります。

普通だったら休みたいところを活動してください。さるといのは本当でしょうか？



香取さん：休みの日だから休んではいけない(笑)。長時間じゃないし、そんなに束縛されないから続けられるのかな。無理しないことですね。あと、最後にありがと一言言われるからかな。

角田さん：24時間交代なので、昼間空くので仕事柄やりやすいんですけど、日勤になると厳しいですね。

あと、役に立つと気持ちいい。こっちがありがたいんですけど、こういう気持ちになって、元気をもらいます。

これからボランティア活動を始めてみたいと思ってる方に向けて、一言お願いします。

鳥海さん：うーん、このボランティアをやったから、今通所施設の送迎の仕事してるかな。

運転が静かになって、乗ってる方のことを考えた運行ができるようになった、人を気遣うことができるようになったのがいいですね。

角田さん：車いすを乗せていると、思った以上に揺れるのでカーブなども慎重にしていますね。



伊藤さん：仕事をしてないのでカレンダーに予定が入るのが良くて、社会貢献の精神は自分としてはいいです。外出のきっかけにもなっています。あと、活動して家に帰ると、探し物が見つかったり、いいことがあるんですよ。富士山も当たり前に見えますけど、私から見ると新鮮で、すごく感激します。



新倉さん：困ってる人を救うボランティアなので、仲間が増えてほしいです。輪廻転生というか、自分がした良いことが回っていくんじゃないかという気持ちがありますね。

角田さん：活動のハードルは低くて、心配なく参加してもらえらると思います。活動すると気持ち晴れ晴れして、やって良かったなと思います。単純だけど味わってもらいたいですね。

市社協のハンディキャブ運行事業は、送迎ボランティアさんの御協力あつての活動です。

本来でしたら、御協力いただいている全てのボランティアさんのお話を伺いたいところですが、今回のインタビューを終えて、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。少しでも活動に興味を持っていただける方がいたら、しやいましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。職員が全力でバックアップします！お待ちしています！

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッと心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!等)をお寄せください。
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

送迎ボランティア 募集!



市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を使用し、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。

あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか?
(市社協は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)

◎活動日時間
月～金曜日 8時30分～17時(ご都合の良い時間(祝日、年末年始は除く))
活動を希望される方、ご興味がある方は、担当までご連絡ください。
※月1回の活動でも大歓迎!無理のない範囲で活動いただけます。
※実際の運行に同乗することも可能です。
※安心して運行していただけるよう、操作などを含め、職員が全力でバックアップします!

お問合せ
月～金曜日 8時30分～17時15分(祝日、年末年始は除く)
TEL (05)96500(ハンディキャブ担当まで)

活動するにあたり、以下の①～③すべてに当てはまる方を対象とさせていただきます。

- ①普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
- ②過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
- ③国土交通省認定講習(1日間)を受講していただける方

※普通自動車2種免許をお持ちの方は講習が免除となります。
※講習費用は市社協で負担します。
※定年は80歳となります。
※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集です!

地域密着型の事業者様へ 会員割引制度を導入しています!

♥ 広告掲載企業を募集中です! ♥

広報紙「社協ちがさき」に広告を掲載していただける事業者様を募集しています。広告掲載をしていただくことが、地域福祉活動へのご協力・応援となります。料金等の詳細につきましては、事務局までお問合せください。(市社協ホームページ/法人概要/各種申請書からもご覧いただけます。)

発行部数：約95,000部(自治会を通じて市内全世帯、また関係機関等へ配布しています)
規格：5.2cm×12cm枠(フルカラー) 発行：年3回(7/1・11/1・3/1号)

友達募集中!

市社協 LINE 公式アカウント

ボランティア募集情報を中心に、市社協のイベントや福祉の情報などをタイムリーにお届けしています。

LINEの友達追加画面を開き、QRコードを読み込むか、ID【@chigasaki-shakyo】を検索して、ご登録ください!

お問合せ 市社協 広報担当 電話：(85) 9650 FAX：(85) 9651